

福島工業高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)		授業科目	財務会計Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	0090			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	ビジネスコミュニケーション学科			対象学年	3		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	『日商簿記2級とおるテキスト 商業簿記―第3版―』ネットスクール出版。『日商簿記2級とおるトレーニング 商業簿記―第3版―』ネットスクール出版。 ※なお、最新版があればそれを利用する。						
担当教員	安部 智博						
到達目標							
中規模の株式会社における会計データの作成ができる。学習の水準として日商簿記2級程度（商業簿記）の問題が解けるようになる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	各授業項目の内容を理解し、応用できる。			各授業項目の内容を理解している。		各授業項目の内容を理解していない。	
評価項目2							
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	中規模程度の株式会社で用いられる簿記を学ぶ。講義を行い、問題を解く。						
授業の進め方・方法	中間試験と期末試験（各90分）を行う。 試験80％，課題20％で総合的に評価し，60点以上を合格とする。 再試験は40点以上の者に対して行う。 この科目は，学修単位科目のため，事前・事後の学習として問題演習（課題）を実施する。						
注意点	授業中に問題演習を行います。時間的な制限もあり自主的な学習が必須となります。仕訳を通じて各取引の特性を理解してください。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	有価証券（1） 関係会社の有価証券，その他有価証券，売買目的有価証券		仕訳ができる。		
		2週	有価証券（2） 満期保有目的の債券，利付債券の売買		仕訳ができる。		
		3週	外貨建取引と引当金 外貨建取引，為替予約，評価性引当金，負債性引当金		仕訳ができる。		
		4週	純資産会計（1） 設立，増資，買収，		その処理資本構成，合併買収，剰余金を理解し，仕訳ができる。．		
		5週	純資産会計（2） 配当，欠損，株主持分等変動計算書の作成		純資産会計の処理をもとに株主持分等変動計算書が作成できる。		
		6週	税金（1） 税金の処理		仕訳ができる税金の種類。		
		7週	税金（2） 税効果会計		税効果会計を踏まえた仕訳ができる。		
		8週	中間試験				
	4thQ	9週	決算の概要 決算整理仕訳		決算整理仕訳ができる。		
		10週	決算（1） 個別財務諸表の作成		決算整理仕訳を踏まえた財務諸表の作成ができる。		
		11週	決算（2） 本支店会計		本支店会計の概略が理解できる。		
		12週	決算（3） 本支店会計を踏まえた財務諸表の作成		本支店会計を踏まえた財務諸表を作成できる。		
		13週	連結会計（1） 連結に関係する仕訳ができる		連結開始仕訳ができる。連結修正仕訳ができる		
		14週	連結会計（2） 連結財務諸表の作成		連結会計財務諸表が作成できる。		
		15週	総まとめ		解説		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	課題	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	20	0	0	0	0	100
基礎的能力	20	10	0	0	0	0	30
専門的能力	60	10	0	0	0	0	70

分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0
---------	---	---	---	---	---	---	---